



150人の奏者による
津軽三味線大演奏

美しくも力強い音色

成田弦まつり

参道が弦の音色に染まる「成田弦まつり」が10月25日・26日、成田山新勝寺と表参道・西参道で開催されました。昨年は台風の影響で中止となってしまったため、2年ぶりの開催。参道の各所に設けられた特設ステージでは、三味線・三線・ギターなどの演奏が披露されたほか、三味線の講師による体験コーナーも設けられました。25日には、祭りの一番の見どころといえる「津軽三味線大演奏」が新勝寺大本堂前で行われ、観客は美しくも力強い三味線の調べを心行くまで楽しみました。



人気の津軽三味線体験コーナー



沼に沿って歩きながら清掃

ごみ拾いの後には催しも

印旛沼クリーンハイキング

印旛沼周辺を散策しながらきれいにしようと「印旛沼クリーンハイキング」が10月19日に行われました。当日は親子連れなど474人が参加。約3kmのコースを歩きながらごみ拾いを行いました。清掃終了後には甚兵衛公園で麻賀多神社の獅子舞の披露、鯉こくの試食、金魚すくいなどさまざまな催しが行われ、子どもたちを喜ばせました。

子ども館がお化け屋敷に

ハロウィンきもだめしをしよう

10月31日のハロウィーンを前に「ハロウィンきもだめしをしよう」が10月26日、子ども館で開催されました。参加した子どもたちは、お化け屋敷のように飾られた薄暗い会場内でお菓子をもらえる券を持つお化けを探します。友だちと手を握って入ったとたん、怖くて足がすくんでしまう子も。勇気を出してお化けを探し出すと出口で「トリック・オア・トリート」と元気に唱え、お菓子を手にして喜んでいました。



いよいよ始まる肝だめしに緊張



速さと正確さを競う

訓練の成果を発揮

消防操法大会

市内の各消防団が操法技術を競う「消防操法大会」が10月26日、大栄運動場で行われました。ことしはポンプ車の部に10チーム、小型ポンプの部に34チームが出場しました。主な成績は次の通りです。

ポンプ車の部

優勝…新勝寺 準優勝…本町・東町・田町
第3位…伊能

小型ポンプの部

優勝…十余三 準優勝…奈土・柴田 第3位…大竹

秋空高く響く声援

成田スポーツフェスティバル

澄み切った空の下「成田スポーツフェスティバル」が10月11日、中台運動公園陸上競技場で開催されました。3回目の本大会は昨年を上回る、約3,200人が参加し、各競技で熱戦が繰り広げられました。主な成績は次の通りです。

総合優勝…チーム玉造

準優勝…成田北高校ハンドボール部A

3位…チーム新山

玉入れ優勝…チーム玉造

綱引き優勝…チーム新山

8の字跳び優勝…成田北高校ハンドボール部A

400mリレー優勝

小学生女子の部…ジュニアファイブ女子A

小学生男子の部…ジュニアファイブ男子A

一般女子の部…team NAKADAI fight

一般男子の部…藤リハだいやもんず

ウォーキング(歩測) 優勝…長谷川 やす子さん



掛け声に息を合わせて



機内から負傷者を救出



負傷の程度を確認した医師が搬送先を指示

万一の事態へ体制強化

航空機事故消火救難総合訓練

空港内外から消防、警察、医療関係団体など65機関が参加して、「航空機事故消火救難総合訓練」が10月16日、成田空港内の整備地区で行われました。今回の訓練では、航空機火災が発生し、機内には多数の負傷者が取

り残されている事態を想定。参加者は消火作業、負傷者の救出・応急処置、搬送など、関係機関相互の連携を図りながら、本番さながらの険しい表情で訓練に臨んでいました。